

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコース											
ベーシックレッスン2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	西川進			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
編曲やトラック制作をする際の「フレーズの作り方」に関して学びます。楽器演奏のテクニックを学び、幅広いジャンルに素早く対応できるスキルを身につける。リードシートを読み取りながら、各ジャンルの曲目をセッションしていきます。発声などのヴォーカルトレーニングとコーラスなどを学びながら、現代のJ-POP・Rockのルーツをさかのぼって学習していきます。											
到達目標											
いかなるコード進行やリズムパターンにおいても、的確かつオリジナリティーのあるフレーズを構築出来ること。STEAM学習方針を取り入れ、創造の基盤となる総合的な知識や経験力を身につける。多様な音楽ジャンル、リズム形態、テンポ、拍子、コード進行であっても、即座に対応できるインプロヴィゼーション力を身につけること。ポップスフィールドの中でコードネームに対して音楽をより良くする適切なバックキングが出来ることが前提としている。自分本位の演奏だけではなく、いかに周りの音を聴きながら演奏するか、そして良い演奏ができる雰囲気を作るためのコミュニケーション能力も体得する。多様な音楽ジャンル、リズム形態、テンポ、拍子、コード進行であっても、即座に対応できるインプロヴィゼーション力を身につけること。周りのミュージシャンとコミュニケーションをとりながら、相手がどんな事を考えているかなどを察知して、対応力のある演奏スタイルを身につける。多様な音楽ジャンル、リズム形態、テンポ、拍子、コード進行であっても、即座に対応できるインプロヴィゼーション力を身につけること。ポップスフィールドの中でコードネームに対して音楽をより良くする適切なバックキングが出来ることが前提としている。自分本位の演奏だけではなく、いかに周りの音を聴きながら演奏するか、そして良い演奏ができる雰囲気を作るためのコミュニケーション能力も体得する。											
授業方法											
毎週違った「推薦曲」のフレージング分析。多種多様なコード進行、スケール、リズムパターンにおいてのフレーズ作りを、教室のDAWにて実際に体験してもらう。西川進オリジナル作品のステムを使い、各楽器のフレージングのこつを学び、作品を完成させる。即興力を身につけるために、各回のテーマに沿った課題曲を時間をかけ演奏を実施する。必要に応じた講師からのフィードバックにより今後への課題を各自考察する。ヴォーカリストコースとのコラボレーションによる共創型課題も適時実施する。各楽器奏法の体得に加えて、サウンドの加工やエフェクトの使用法を解説する。実際にクライアントに求められるような内容に沿ったサウンド作品の制作をPBLベースで実践する。リードシートを使い曲の進行やコードを読み解きます。各楽器セッティングをしコミュニケーションをとりながら、代表曲の演奏やセッションをしていきます。即興力を身につけるために、各回のテーマに沿った課題曲を時間をかけ演奏を実施する。必要に応じた講師からのフィードバックにより今後への課題を各自考察する。ヴォーカリストコースとのコラボレーションによる共創型課題も適時実施する。各楽器奏法の体得に加えて、サウンドの加工やエフェクトの使用法を解説する。実際にクライアントに求められるような内容に沿ったサウンド作品の制作をPBLベースで実践する。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
西川進オリジナル教材を使う。Gt:スタジオミュージシャン厳選-すぐに使えるギター・バックキングまる覚え /Ba: はじめてのジャズベース /Dr: STICK CONTROL、ドラムパターン大辞典326適時、講師より教材を配布する。適時、講師より教材を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	ペンタトニックスケール（メジャー）におけるフレージング。 課題曲「KATE」におけるフレージング。Gt&Key:音階練習 /Ba: 横移動のトレーニング /Dr: ドラッグ系ルーディメンツ、ジャンル別パターン考察（Rock）有名曲を使ったリードシートでセッションを行う パート1「課題曲6」を初見で演奏。/アンビエント系サウンドを使用したサウンドロゴ制作。										
第2回	ペンタトニックスケール（マイナー）におけるフレージング。 課題曲「KATE」におけるフレージング。Gt&Key:練習曲の演奏と解析① /Ba: P46練習曲の演奏① /Dr: ドラッグ系ルーディメンツ、ジャンル別パターン考察（Rock）②有名曲を使ったリードシートでセッションを行う パート2「課題曲6」を予習ありで演奏。/アンビエント系サウンドを使用したサウンドロゴ制作。										
第3回	西川進スケールにおけるフレージング。 課題曲「KATE」におけるフレージング。Gt&Key:練習曲の演奏と解析② /Ba: P46練習曲の演奏② /Dr: ドラッグ系ルーディメンツ、ジャンル別パターン考察（Rock）③バラードを極める パート1 決められたコード進行によるインプロヴィゼーション。/バンドサウンドのサウンドロゴ制作。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコース	
ベーシックレッスン2	
第4回	メジャースケールにおけるフレージング。 課題曲「KATE」におけるフレージング。Gt&Key:練習曲の演奏と解析③ /Ba : P46練習曲の演奏③ /Dr : ロール系ルーディメンツ、ジャンル別パターン考察 (Funk, R&B) バラードを極める パート2 「課題曲7」を初見で演奏。/バンドサウンドのサウンドロゴ制作。
第5回	マイナースケールにおけるフレージング。 課題曲「KATE」におけるフレージング。Gt&Key:ジャンル別バックギング方法概念 /Ba : 親指奏法トレーニング /Dr : ロール系ルーディメンツ、ジャンル別パターン考察 (Funk, R&B) ②ワールドリズムの有名曲を使ったセッション パート1 「課題曲7」を予習ありで演奏。/バンドサウンドのサウンドロゴ制作。
第6回	ハーモニック メロディック マイナースケールにおけるフレージング。 課題曲「Nothing To Lose」におけるフレージング。Gt&Key:読譜強化トレーニング /Ba : 読譜強化トレーニング /Dr : ロール系ルーディメンツ、ジャンル別パターン考察 (Funk, R&B) ③ワールドリズムの有名曲を使ったセッション パート2 決められたコード進行によるインプロヴィゼーション。/デジタルサウンドのサウンドロゴ制作。
第7回	ドリアンスケールにおけるフレージング。 課題曲「Nothing To Lose」におけるフレージング。Gt&Key:練習曲の演奏と解析④ /Ba : P54練習曲の演奏① /Dr : ストローク強化練習、ジャンル別パターン考察 (BLUES, Country Music) フリーセッション スタイルのセッションを行う パート1 「課題曲8」を初見で演奏。/デジタルサウンドのサウンドロゴ制作。
第8回	フリジアンスケールにおけるフレージング。 課題曲「Nothing To Lose」におけるフレージング。Gt&Key:練習曲の演奏と解析⑤ /Ba : P54練習曲の演奏② /Dr : ストローク強化練習、ジャンル別パターン考察 (BLUES, Country Music) ②フリーセッションスタイルのセッションを行う パート2 「課題曲8」を予習ありで演奏。/Webページ作成サービスを作品発表に活用。
第9回	ミクソリディアンスケールにおけるフレージング。 課題曲「Nothing To Lose」におけるフレージング。Gt&Key:練習曲の演奏と解析⑥ /Ba : P54練習曲の演奏③ /Dr : ストローク強化練習、ジャンル別パターン考察 (BLUES, Country Music) ③有名曲を大胆アレンジセッション パート1 決められたコード進行によるインプロヴィゼーション。/Webページ作成サービスを作品発表に活用。
第10回	オルタードドミナントスケールにおけるフレージング。 課題曲「Nothing To Lose」におけるフレージング。Gt&Key:比較的高度なコードのバックギング /Ba : 8ハネのリズムトレーニング /Dr : ストローク強化練習、ジャンル別パターン考察 (Jazz) 有名曲を大胆アレンジセッション パート2 「課題曲9」を初見で演奏。/Webページ作成サービスを作品発表に活用。
第11回	ブルーススケールにおけるフレージング。 課題曲「orange」におけるフレージング。Gt&Key:スケール概論 /Ba : コードトーンを複数ポジションで演奏 /Dr : ストローク強化練習、ジャンル別パターン考察 (Jazz) ②セッションからオリジナル曲を生み出す パート1 「課題曲9」を予習ありで演奏。/Webページ作成サービスを作品発表に活用。
第12回	ディミニッシュスケールにおけるフレージング。 課題曲「orange」におけるフレージング。Gt&Key: スケール応用/Ba : ペンタでのソロ練習 /Dr : ストローク強化練習、ジャンル別パターン考察 (Jazz) ③セッションからオリジナル曲を生み出す パート2 決められたコード進行によるインプロヴィゼーション。/オリジナルサウンドロゴ制作。
第13回	スパニッシュスケールにおけるフレージング。 課題曲「orange」におけるフレージング。Gt&Key:応用曲の演奏と解析① /Ba : 講師作成譜面での演奏① /Dr : ルーディメンツコンビネーション、ドラムソロ考察試験対策 ソロ回し パート1 「課題曲10」を初見で演奏。/オリジナルサウンドロゴ制作。
第14回	インド音階におけるフレージング。 課題曲「orange」におけるフレージング。Gt&Key:応用曲の演奏と解析② /Ba : 講師作成譜面での演奏② /Dr : ルーディメンツコンビネーション、ドラムソロ考察②試験対策 ソロ回し パート2 「課題曲10」を予習ありで演奏。/オリジナルサウンドロゴ制作。
第15回	アウトフレーズにおけるフレージング。 後期課題発表会。Gt&Key:スキルチェックと総復習 /Ba : スキルチェックと総復習 /Dr : スキルチェックと総復習後期まとめ決められたコード進行によるインプロヴィゼーション。/授業内発表。